

令和4年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力

「ロリ州における植林のための温室及び防雨・防雹ネット整備計画」贈与契約署名式の実施

令和4年12月15日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ロリ州における植林のための温室及び防雨・防雹ネット整備計画」（供与限度額：89,870米ドル（9,705,960円））贈与契約署名式が、アルメニア環境省において実施されました。本式典では、福島正則在アルメニア日本国大使とアンドレ・ Gumshyan 「私たちの森アルメニア」NGO代表との間で贈与契約への署名が行われ、ガヤネ・ガブリエリヤン環境省次官等が同席しました。

本計画は、ロリ州グガルク村に植林用の苗木栽培温室を1棟建設し、同温室に隣接する苗畑に防雨・防雹ネットを整備することにより、同州における防災活動のための植林用苗木の質及び量を向上させることを目的としています。本計画の実施により、ロリ州全体の人口約212,000人が裨益します。



福島大使のスピーチ



Gumshyan 代表のスピーチ



贈与契約に署名する
福島大使と Gumshyan 代表



署名後の記念撮影（左から福島大使、ガブリエリヤン次官、 Gumshyan 代表）